

令和 4 年度 第 1 回 首里城公園管理体制構築検討委員会

【資料 1】 首里城公園管理体制構築検討委員会の概要

・ 首里城公園の概要

- 首里城公園の管理区分図
- 首里城公園の管理許可等

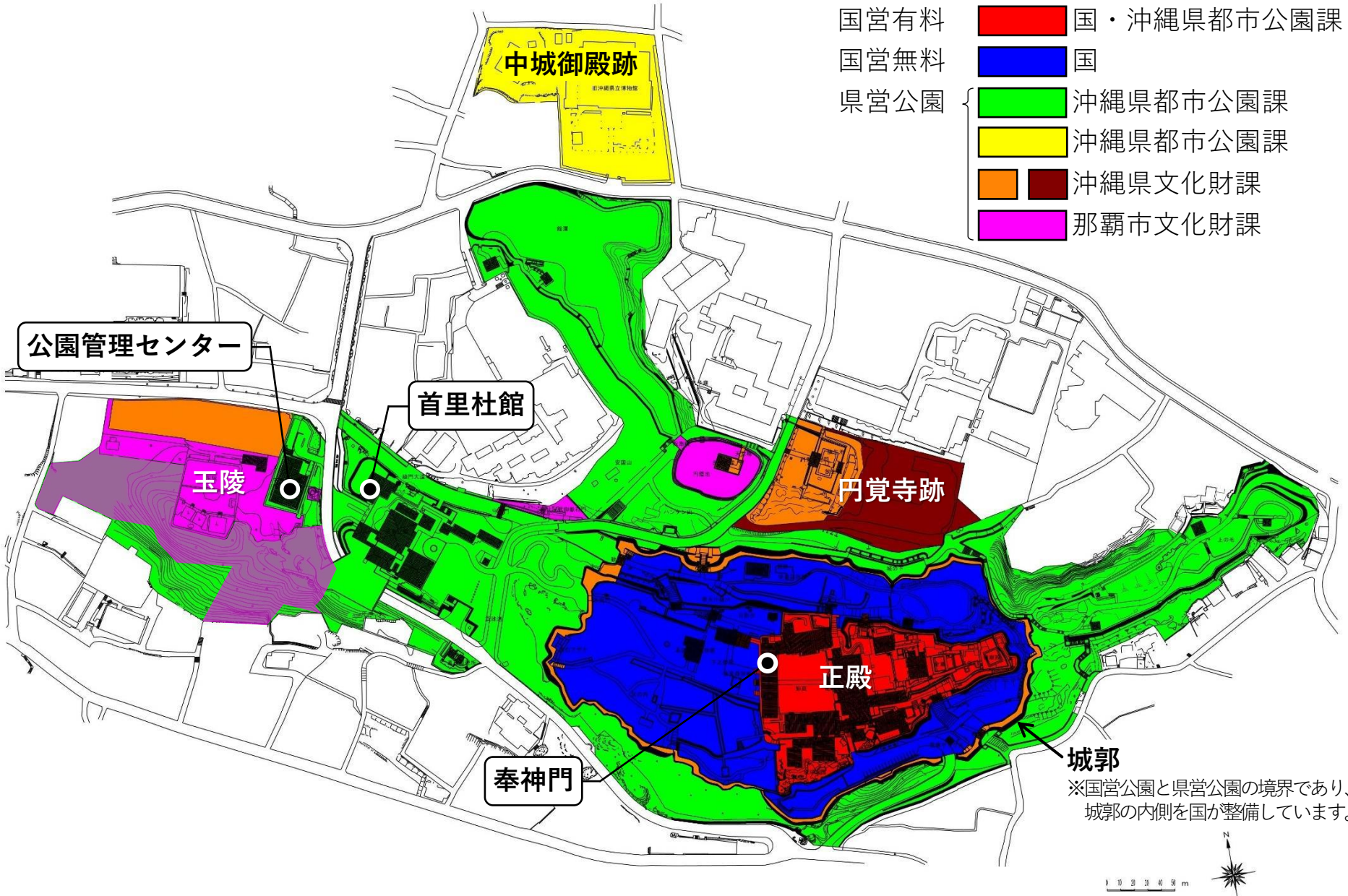
・ これまでの経緯等

- 首里城火災に係る再発防止検討委員会（令和 2 (2020)年 3 月～令和 3 (2021)年 3 月）
- 首里城火災に係る再発防止検討委員会の提言（令和 3 (2021)年 3 月）
- 首里城火災に係る再発防止策（基本的な方向性）（令和 3 (2021)年 4 月 23 日）
- 首里城公園管理体制構築検討委員会（令和 3 (2021)年度～）
- 首里城関係の各委員会の概要
- 首里城公園管理体制構築計画（令和 4 (2022)年 4 月）

・ 令和 4 年度 首里城公園管理体制構築検討委員会

- 令和 4 (2022)年度の検討事項の概要

首里城公園の概要：首里城公園の管理区分図

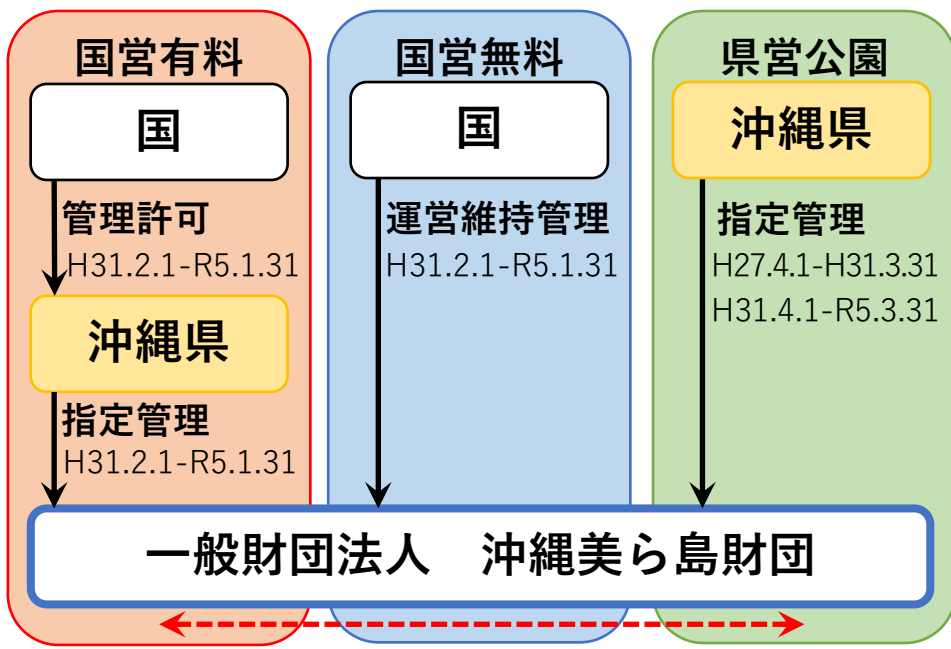


※国営公園と県営公園の境界であり、城郭の内側を国が整備しています。

首里城公園 管理区分図

首里城公園の概要：首里城公園の管理許可等

年度		H30 2018	H31/R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9以降 2027以降
管理許可		H31.2.1				R5.1.31			R8.3.31		
指定 管理	正殿等	H31.2.1				R5.1.31			R8.3.31		
	県営		H31.4.1			R5.3.31			R8.3.31		
委託	国営無料	H31.2.1				R5.1.31				R9.1.31	
正殿の工程概略				基本設計	実施設計	着工	工事中	工事中	工事中	正殿 完成予定	



同一の事業者による管理運営

首里城公園の管理運営状況

- **国営有料区域**は、都市公園法第5条第2項に基づく管理許可を受け、県の条例に基づき、公募し、議会の議決を経て、指定管理者を決定している。
- **国営無料区域**は、国が運営維持管理業務を民間競争入札により、事業者を決定している。
- **県営公園区域**は、県の条例に基づき、公募し、議会の議決を経て、指定管理者を決定している。

3つの区域は、別々の手続き等を経て、いずれも同一事業者による管理運営となっている。

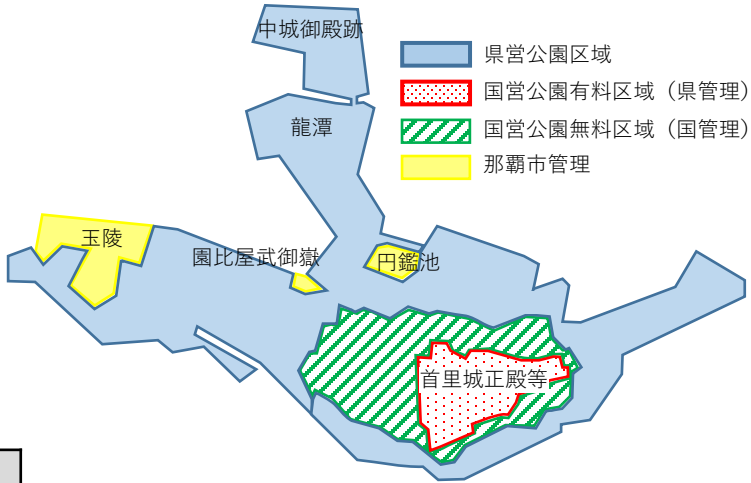
首里城火災に係る再発防止検討委員会（令和2（2020）年3月～令和3（2021）年3月）

< 目的 >

首里城火災に関する警察や消防の調査結果等を踏まえ、首里城火災に関する事実関係を整理するとともに、首里城正殿等が全焼等に至った要因を整理・分析し、首里城火災の再発防止策として、首里城正殿等の防火対策に関連する県営公園区域の防火対策や県管理区域の管理体制のあり方を検討する。

< 委員 >

分野	氏名	所属等
法律	阿波連 光	弁護士
法律	野崎 聖子	弁護士
消防防災 (文化財)	関澤 愛	東京理科大学 研究推進機構総合研究院 教授
建築防火 (文化財)	長谷見 雄二	早稲田大学 理工学術院 教授
公園 管理	蓑 茂 壽太郎	東京農業大学 名誉教授



首里城公園の管理区分の概要

検討範囲

- 国**
- 首里城復元に向けた技術検討委員会
 - 首里城正殿等の復元整備等 **ハード**
- 県**
- 首里城火災に係る再発防止検討委員会
 - 首里城正殿等の防火対策に関連する
県営公園区域の防火対策 **ハード**
 - 県管理区域の管理体制のあり方 **ソフト** **ソフト**

『首里城火災に関する再発防止策等報告書』 第6章 再発防止の検討結果

新たに復元される首里城を火災から守るためには、首里城の特性に合わせた特別の工夫を継続することが大切である。本章では、首里城火災を踏まえ、当委員会が考える再発防止策の基本的な考え方又は原理原則について指摘する。

6-1 防災センター機能の一元化

- (1)設備面での連携・一体化 (2)運用面の連携・一体化

6-2 防災・防犯設備の強化

- (1)未然防止のための設備 (2)早期発見のための設備
(3)自衛消防隊による初期消火活動や延焼防止を支援する設備 (4)消防活動を支援する設備

6-3 自衛消防隊の体制強化

- (1)人による早期発見を可能にする体制作り (2)避難体制の再構築
(3)初期消火・延焼防止活動の実効性確保 (4)防災技術の向上・維持 (5)展示物・収蔵物の保管・搬出

6-4 消防との連携強化

- (1)消防通報体制の確立 (2)防災関連の計画策定や訓練における連携

6-5 日常の管理業務

- (1)未然防止の管理手法 (2)役割分担・責任の所在の明確化 (3)公園利用の動態を考慮した対応の必要性

6-6 継続的な改善

- (1)再建過程における見直し (2)復元後の定期的な見直し (3)関係機関との連携、協力体制の構築

6-7 管理体制のあり方

- 令和3年3月に「首里城火災に係る再発防止検討委員会（第三者委員会）」の報告書において、7項目の「再発防止策の基本的な考え方・原理原則」が提言された。
 - 1 防災センター機能の一元化
 - 2 防災・防犯設備の強化
 - 3 自衛消防隊の体制強化
 - 4 消防との連携強化
 - 5 日常の管理業務
 - 6 継続的な改善
 - 7 管理体制のあり方
- これらの提言を踏まえ、首里城公園の管理体制の構築に向けた今後の県の取組方針を示した「首里城火災に係る再発防止策（基本的な方向性）」を策定した。

首里城公園の管理体制の構築



首里城公園の施設の整備状況に応じた管理体制を構築し、継続的な改善を行っていくこととする。

首里城火災に係る再発防止策

基本的な方向性	<p>① 防災センター機能の再編（提言：1, 4, 6）</p> <p>首里城公園の防災センター機能が公園全体として一体的に機能し、管理運営に必要な情報の共有や消防機関への迅速・正確な情報伝達等ができるよう、国等の関係機関と連携し、防災・防火等に関する設備や体制等の適切な配置を行い、防災センター機能の強化を図る。</p>	具体的な取組※	令和3年度から検討・実施
	<p>② 防災・防火設備等の運用体制の強化（提言：2, 3, 4, 6）</p> <p>実効性のある自衛消防隊の体制を構築することを目指し、国が検討を進める首里城正殿等の設計や県営公園区域内で整備予定の施設の計画等を踏まえ、防災・防火設備等の運用体制の強化を図る。</p>		令和3年度から検討・実施
	<p>③ 管理運営に関する制度の活用方法の見直し（提言：5, 6, 7）</p> <p>首里城公園に適した管理運営を目指し、首里城公園の管理運営に関する制度の活用方法を見直す。</p>		令和3年度から検討・実施

<目的>
令和2年度の第三者委員会の報告を踏まえて県が策定した「首里城火災に係る再発防止策（基本的な方向性）」に基づく具体的な取組を進めていくにあたり、有識者等で構成する委員会を設置し、管理体制構築に関する検討を行う。

<検討事項> ※関係機関等と連携し、首里城公園全体で一体的に検討を行う。

- | | | | |
|--|---|-------------------------|---------------|
| 1 <u>首里城公園の管理体制構築</u> に関する検討
→ R3：首里城公園管理体制構築計画の策定 | … | 全体 | 再発防止策全体に関する検討 |
| 2 <u>防災センター機能の再編</u> に関する検討
→ R3：県営公園区域内の防災センターの整備方針の策定 | … | ハード
(防災・防火設備) | 再発防止策①の具体的な検討 |
| 3 <u>防災・防火設備等の運用体制の強化</u> に関する検討
→ R3：防災・防火設備等の運用体制に関するルール等の策定 | … | ソフト
(防災体制など) | 再発防止策②の具体的な検討 |
| 4 <u>管理運営に関する制度の活用方法の見直し</u> に関する検討
→ R3：管理運営に関する制度の活用方法の見直し（案）の作成 | … | 仕組み | 再発防止策③の具体的な検討 |

<委員会の構成員>

○委員（有識者）

公園計画、消防防災、建築防火、文化財、法律、地域・観光

○協力委員（関係機関等）

※構成の考え方：所有・管理・整備主体 + 消防

国（沖総局、公園事務所）

県（都市公園課、文化財課、防災危機管理課）

那覇市（文化財課、消防局）

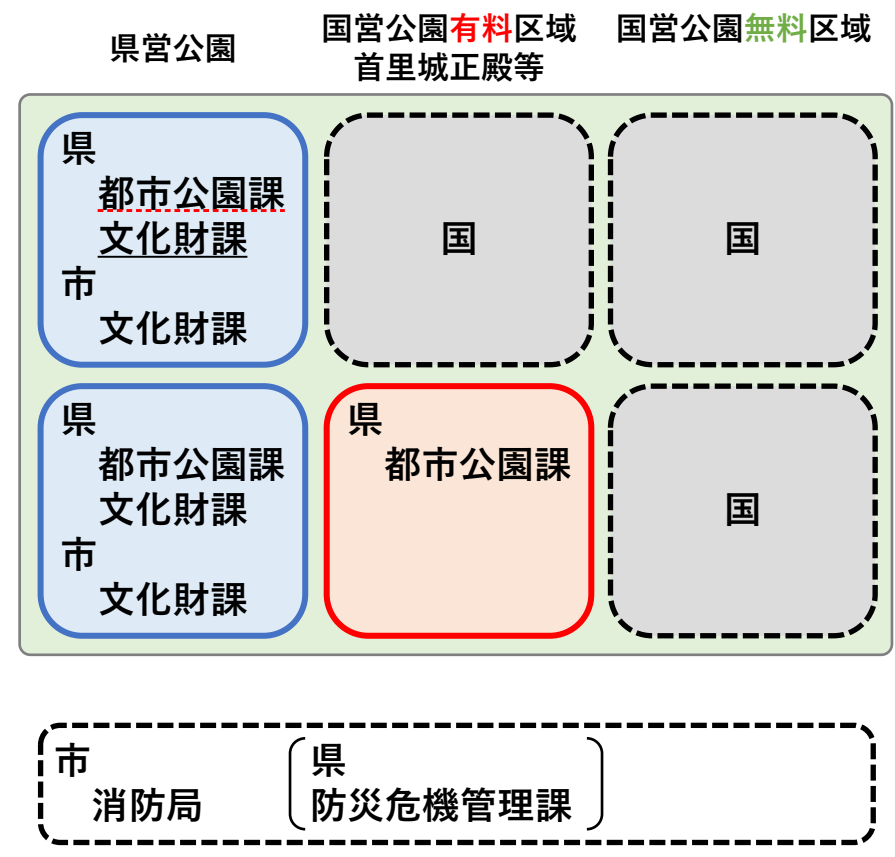
< 検討範囲の概要 >



- 県営公園区域
- 県営公園区域 (那覇市管理)
- 国営公園**有料**区域（県管理）
- 国営公園**無料**区域（国管理）

首里城公園の管理区分の概要

- ・ 首里城公園は、大きく3つの区域に分かれている。
 県営公園区域
 国営公園有料区域
 国営公園無料区域
- ・ 県営公園には、整備中、整備予定の施設等がある。
 中城御殿跡（県・都市公園課） ※今後整備予定
 円覚寺（県・文化財課） ※整備中



関係機関の所管範囲の概要

- ・ 関係機関が協力委員として、本委員会に加わり、連携しながら検討を進めることで、首里城公園全体で機能する管理体制の構築を図る。

首里城公園管理体制構築検討委員会（令和3(2021)年度～）

< 令和3年度首里城公園管理体制構築検討委員会の構成員 >

委員	公園計画	菫 茂 壽太郎	東京農業大学 名誉教授	※1
	消防防災	関 澤 愛	東京理科大学 研究推進機構総合研究院 教授	※1 ※2
	建築防火	長谷見 雄 二	早稲田大学 名誉教授	※1 ※2
	文化財	後 藤 治	工学院大学 理事長	
	法律	阿波連 光	弁護士	※1
	法律	野 崎 聖 子	弁護士	※1
	地域・観光	宮 國 薫 子	琉球大学 国際地域創造学部 准教授	

※1：県の「首里城火災に係る再発防止検討委員会(R2.3~R3.3)」の委員

※2：国の「首里城復元に向けた技術検討委員会(R1.12~R5.3)」の委員

協力委員	国	沖縄総合事務局開発建設部	公園・まちづくり調整官
		国営沖縄記念公園事務所	事務所長
	沖縄県	土木建築部	参事
		教育庁	文化財課長
		知事公室	防災危機管理課長
	那覇市	市民文化部	文化財課長
		消防局	予防課長、警防課長

首里城関係の各委員会の概要

県が設置する他の委員会等や国が設置する委員会等と連携しながら、検討を進める。

沖縄総合事務局（国）の委員会等

首里城復元に向けた技術検討委員会

防災WG（R1/2019～）

【建築物の防火対策等】（令和3年度の検討事項）

- 正殿の防災・防火設備や構造補強の納まり等の確認
- 防災・防火設備等の具体の運用体制や防災センター機能の再編等の検討
- 正殿両廊下の構造や整備すべき防火対策の検討
- 各城門の自動解錠及び城郭内への緊急車両の進入についての具体的な対応方法
- 正殿復元工事中の工事エリアの防災・防火対策

北殿・南殿等WG（R3/2021～）

【北殿・南殿等の復元】

- ①首里城全体の復元の考え方・方向性
- ②全体及びエリア毎の復元方針
- ③復元順序や事業期間

【正殿遺構等】 保存活用の考え方・方向性

木材・瓦類WG（R1/2019～）

【木材の調達・木工事、瓦類の製作・施工等】

彩色・彫刻WG（R1/2019～）

【彩色・塗装工事、彫刻の製作・施工等】

沖縄県の委員会等

首里杜地区整備基本計画検討委員会 [首里城復興課]
(R3/2021)新・首里杜構想に基づく首里杜地区整備基本計画の検討

首里城公園管理体制構築検討委員会 [首里城復興課]
(R3/2021～)首里城公園の管理体制構築に関する検討

- ①首里城公園の管理体制構築
- ②防災センター機能の再編
- ③防災・防火設備等の運用体制の強化
- ④管理運営に関する制度の活用方法の見直し

中城御殿跡地整備検討委員会 [首里城復興課]
(R3/2021～)「中城御殿跡地整備基本計画」の改定

円覚寺跡復元整備委員会 [文化財課]
円覚寺跡保存活用計画策定委員会 [文化財課]
国史跡・円覚寺跡の復元整備や保存活用計画に関する検討

首里城扁額製作検討委員会(R3/2021～) [首里城復興課]
第32軍司令部壕保存・公開検討委員会(R2/2020～)[女性力・平和推進課]
万国津梁会議(琉球文化ルネサンス)(R3/2021～)[特命推進課]

沖縄美ら島財団の委員会等

首里城美術工芸品等管理委員会
(R1/2019～R2/2020)・被害状況の確認 ・管理方針の策定
・修理及び復元計画の策定 ・特別展示・収蔵施設への提言

提言 ↑

連携

連携

連携

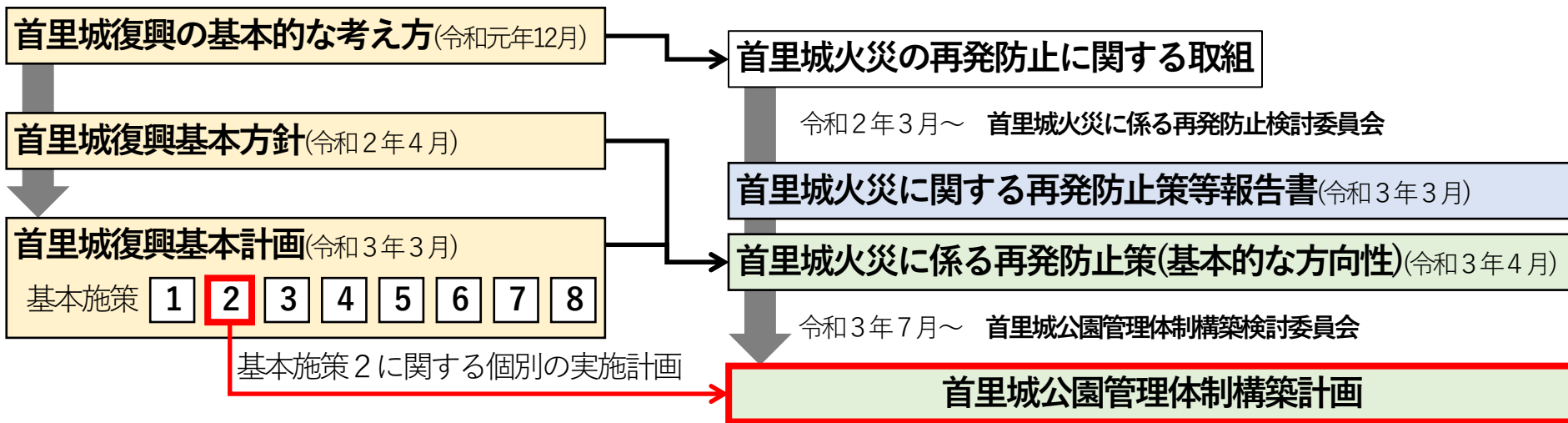
連携 ↑

連携 ↓

提言 ↑

< 計画の位置づけ >

本計画は、首里城復興基本計画の基本施策2「火災の原因究明及び防火設備・施設管理体制の強化」に関する個別の実施計画であり、「首里城火災に関する再発防止策等報告書」の提言を踏まえ、沖縄県が策定した「首里城火災に係る再発防止策（基本的な方向性）」の具体的な行動計画を示すものです。



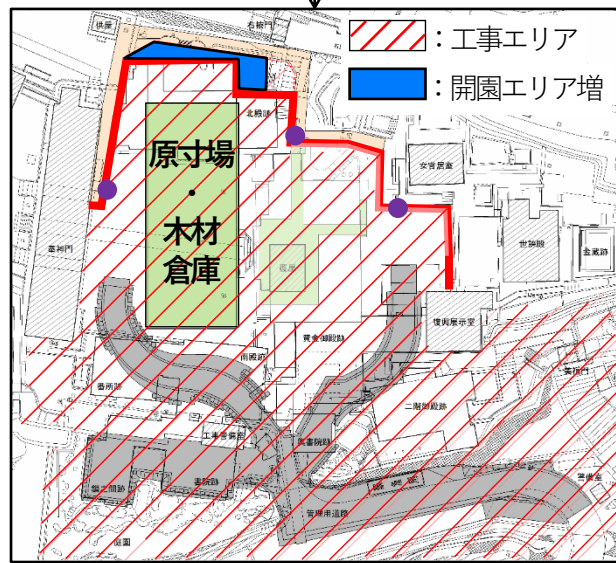
< 計画期間 >

本計画の期間は、「首里城復興基本計画」の期間内である令和3(2021)年度から令和13(2031)年度までとします。

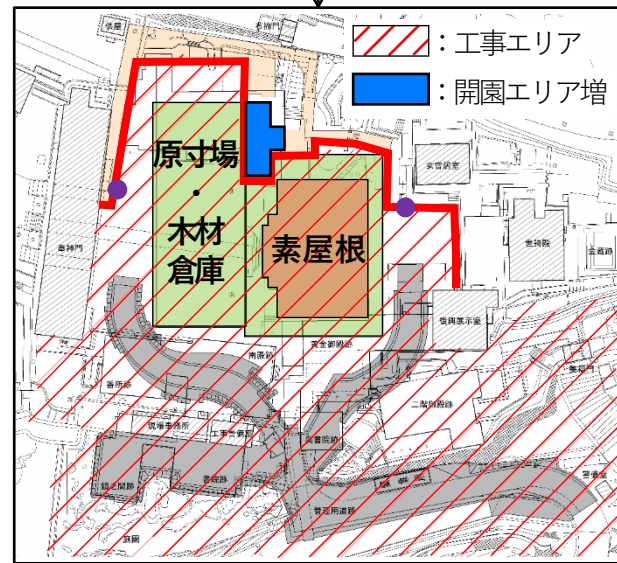
首里城公園管理体制構築計画

< 首里城公園の管理体制の構築を目指す時点（取組の目標時点） >

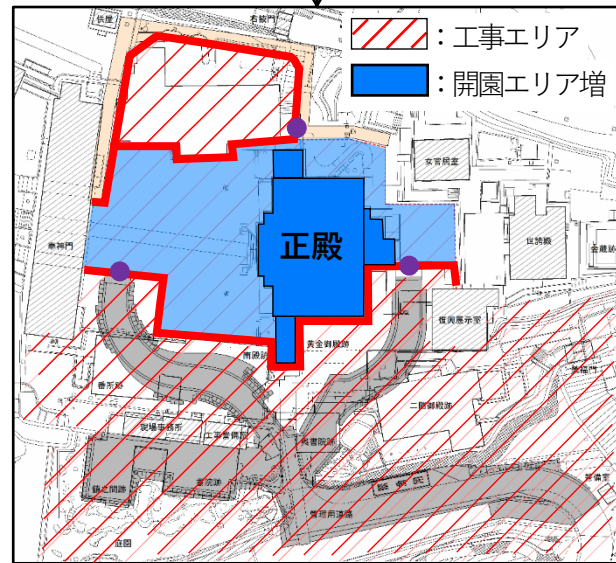
正殿工事等に伴う首里城公園内の状況の変化に応じた管理体制の構築が求められることから、本計画における管理体制の構築を目指す時点を以下の4つの時点としました。なお、正殿単体完成時から城郭内全体完成時までは、北殿・南殿等の復元検討とあわせて、取組の目標時点を検討します。



木材倉庫・原寸場 完成時



素屋根 完成時



正殿単体完成時

<取組方針>

「首里城火災に係る再発防止策（基本的な方向性）」（令和3(2021)年4月23日策定）の3つの柱に基づき、首里城公園の管理体制の構築に向けた取組方針を下表のとおり整理しました。

首里城火災に係る再発防止策 (基本的な方向性)	首里城公園の管理体制の構築に向けた取組方針
1. 防災センター機能の再編	<p>取組方針① 防災センター機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ①-1 防災センター機能の役割分担 ①-2 公園全体の統括機能の強化 ①-3 県営公園の防災センター機能の強化 ①-4 情報共有手段の強化
2. 防災・防火設備等の運用体制の強化	<p>取組方針② 城郭内における初動対応の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ②-1 奉神門の体制強化 ②-2 正殿等の主要施設の体制強化 ②-3 初動対応に係る人材確保及び人材育成
	<p>取組方針③ 様々な公園利用者に配慮した避難誘導體制の再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ③-1 安全な避難誘導體制の確保 ③-2 災害情報の伝達方法の見直し
3. 管理運営に関する制度の活用方法の見直し	<p>取組方針④ 首里城公園に適した管理運営の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ④-1 防火管理の適切な実行体制の確保 ④-2 防災・防火対策の具体的な対応等の明確化 ④-3 継続的な改善に向けた新たな仕組みの導入

首里城公園の管理体制の構築に向けた取組の実施工程表 (令和4(2022)年4月策定版)

取組	年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
管理運営の仕組みの見直し (制度の活用方法、業務内容等)		制度の活用方法の見直し方針 ④-1 ④-2 ④-3	防災機能の向上を目指す制度(仕組み)の詳細検討 (防火管理の適切な実行体制の確保) ④-1 ④-2	継続的な改善に向けた新たな仕組みの検討 (防災・防火対策に関する公園全体の横断的な仕組み) ④-3	公園全体での取組の実施 ④-3		
		次期の管理期間の業務内容(防災関連)の見直し方針 ④-2	防災センター機能の役割分担を踏まえた制度(仕組み)の検討 (消防法等の関係法令や必要な規定等の検討を含む)				
防火設備等の運用体制 初動対応の検討 (初期消火、避難誘導等)		防災センター機能の役割分担等 (城郭内火災) ①-1	防災センター機能の役割分担等 (風水害、地震等) ①-1	初動対応等の詳細検討 ①-2 ①-3 ②-1 ②-2 ③-1 ①-4 ③-2 人員配置、詳細な役割、円滑な誘導方策、情報共有、災害情報の伝達等の検討	具体的な対応等の明確化 ①-2 ①-3 ②-1 ②-2 ③-1 ①-4 ③-2 ④-2	実施設計等を踏まえた見直し等 ①-2 ①-3 ②-1 ②-2 ③-1 ①-4 ③-2 ④-2	正殿単体完成時の管理運営
		正殿工事中の防災センター機能の役割分担等 ①-1	正殿工事中の初動対応等の詳細検討 具体的な対応等の明確化、防災訓練等の検討 ①-2 ①-3 ②-1 ③-1 ①-4 ③-2 →④-2 ②-3 ・木材倉庫完成時 ・素屋根完成時	具体的な対応等の明確化の検討 例) 初動対応マニュアル等	防災訓練等の詳細検討 ②-3	設備等の実施設計を踏まえた具体的な対応等の見直し 防災訓練等の詳細検討 ②-3	防災訓練等の実施 ②-3
防火設備等の整備 火災受信機 監視モニター 放送設備 自家発電設備		防災センター機能の向上の考え方 ①-1	正殿単体完成時に向けた防火設備等の課題の抽出 詳細検討 ①-2 ①-3 ①-4 ③-2	基本設計 ①-2 ①-3 ①-4 ③-2	実施設計 ①-2 ①-3 ①-4 ③-2	工事 ①-2 ①-3 ①-4 ③-2	
		復元基本方針 ※国の検討	防火設備等の詳細検討 (国と県の役割分担等を含む)	防火設備等の基本設計等 (国と県の役割分担等を含む)	全体基本計画 ※国の検討	全体基本計画を反映した防火設備等の実施設計等	火災受信機、監視モニター、放送設備、自家発電設備等の整備
管理センター及び首里杜館の増築・改修		整備方針 ①-2 ①-3	基本設計 ①-2 ①-3 管理センター及び首里杜館の基本設計(景観検討を含む)	実施設計 ①-2 ①-3 管理センター及び首里杜館の実施設計(建築審査会等を含む)	増築・改修工事 ①-2 ①-3 管理センター及び首里杜館の増築等(防火設備等を除く)	工事 ①-2 ①-3 国営公園との連携構築に伴う設備等の整備(城郭内の情報を奉神門以外への共有) ※国が実施	
管理運営に関する手続き等 (事業者の選定等)		①-1 ④-2 検討結果等を反映	次期・管理期間に向けた手続等		①-1 ①-3 ②-1 ②-3 ③-2 ④-2 ①-2 ①-4 ②-2 ③-1 ④-1 ④-3 検討結果等を反映	次々期・管理期間に向けた手続等	
		現在の管理期間 ~R5.1.31	次期・管理期間 R5.2.1(県営R5.4.1)~R8.3.31(想定)	次々期・管理期間 R8.4.1~R13.3.31(想定)			

令和4年度の検討事項の概要

令和4年度は、以下の内容について、検討する。

1. 防火設備等の運用体制

- ・防災センター機能の役割分担の詳細検討（地震等）
- ・工事期間中の初動対応等の詳細検討（具体的な対応等の明確化、防災訓練等の検討）

2. 防火設備等の整備

- ・正殿単体完成時に向けた防火設備等の課題抽出
- ・防災センター機能向上に資する防火設備等の詳細検討（国と県の役割分担等を含む）

3. 公園管理センターの増築・改修

- ・公園管理センターの増築・改修の基本設計（景観検討を含む）

4. 管理運営の仕組みの見直し

- ・防災センター機能の制度（仕組み）に関する検討
- ・防火管理の適切な実行体制の確保に関する検討
- ・城郭内の全体完成に向けた方針等の整理

令和4年度スケジュール（案）

	令和4(2022)年						令和5(2023)年		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
委員会		第1回 8/1(月)				第2回 12月			第3回 2～3月

事例調査			事前調査等		現地調査				
関係機関調整	→								

首里城公園管理体制構築検討委員会

<委員会の構成員> ※任期：R4(2022)承諾日～R6(2024).3.31（2年）

委員 【7名】	公園計画	菘 茂 壽太郎	東京農業大学 名誉教授	※1、	3
	消防防災	関 澤 愛	東京理科大学 研究推進機構総合研究院 教授	※1、2、	3
	建築防火	長谷見 雄 二	早稲田大学 名誉教授	※1、2、	3
	文化財	後 藤 治	工学院大学 理事長	※	3
	法律	阿波連 光	弁護士	※1、	3
	法律	野 崎 聖 子	弁護士	※1、	3
	地域・観光	宮 國 薫 子	琉球大学 国際地域創造学部 准教授	※	3

- ※1：県の「首里城火災に係る再発防止検討委員会(R2.3~R3.3)」の委員
- ※2：国の「首里城復元に向けた技術検討委員会(R1.12~R5.3)」の委員
- ※3：県の「首里城公園管理体制構築検討委員会」の委員（R3）

協力委員 【9名】	国	沖縄総合事務局開発建設部	公園・まちづくり調整官
		国営沖縄記念公園事務所	事務所長
	沖縄県	土木建築部	参事、都市公園課長
		教育庁	文化財課長
		知事公室	防災危機管理課長
	那覇市	市民文化部	文化財課長
		消防局	予防課長、警防課長